

# 鳥獣被害防止総合対策交付金

【令和5年度予算額 9,603 (10,003) 百万円】  
【令和4年度補正予算額 3,700百万円】

## <対策のポイント>

農作物被害のみならず農山漁村での生活に影響を与える鳥獣被害の防止のため、鳥獣の捕獲等の強化やジビエ利用拡大への取組等を支援します。

## <事業目標>

- 農作物被害を及ぼすシカ、イノシシの生息頭数を平成23年度から半減（約207万頭 [令和5年度まで]）
- 野生鳥獣のジビエ利用量を令和元年度から倍増（4,000t [令和7年度まで]）

## <事業の内容>

## <事業イメージ>

### 鳥獣被害防止総合対策交付金

9,603 (10,003) 百万円

### 【総合的な鳥獣対策・ジビエ利用拡大への支援】



### 【捕獲等の強化】

- ① ICT活用の定着に向けた取組の推進  
データを活用した被害対策や、ICTを活用できる人材の育成等を支援



被害等の可視化、対策への活用

- ② 鳥類に対する総合的な対策の実施

地域ぐるみで行う計画的な鳥類の追払い等を支援



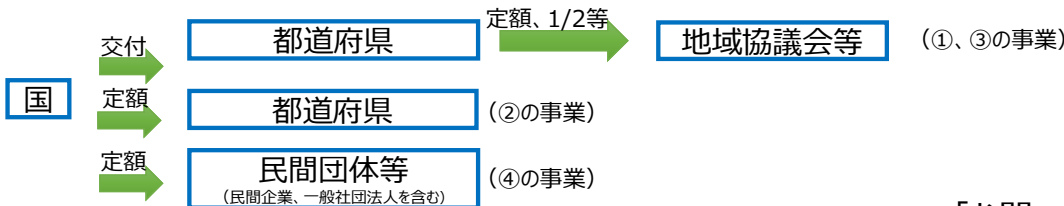
鳥類の食害を受けたキャベツ

### 【ジビエ利用拡大に向けた取組】

- ① 広域搬入体制の全国展開【令和4年度補正予算】  
各地域の地形等に合わせた処理加工施設への広域搬入方法の実証、全国展開
- ② 豚熱発生県における支援  
「豚熱感染確認区域におけるジビエ利用の手引き」に基づく検査体制の整備等を支援
- ③ ジビエを扱う飲食店等の拡大【令和4年度補正予算】  
消費者へのPR、ジビエ料理に関する指導、処理加工施設と飲食店の商談会等を実施



## <事業の流れ>



### 【鳥獣被害対策推進枠】

- ・多面的機能支払交付金のうち、多面的機能の増進を図る活動等の一部
- ・中山間地域等直接支払交付金のうち、生産性向上加算、集落機能強化加算等の一部
- ・農山漁村振興交付金のうち、最適土地利用総合対策、山村活性化対策、中山間地農業推進対策の一部

資料3-2